

カリキュラムシート

分類番号

X102-I01-3

訓練分野	電気・電子系	訓練コース	I C T 活用による製造現場の危機管理支援技術	
訓練対象者	設計環境の構築や製造情報の維持管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
訓練目標	I C T 活用による製造現場の危機管理の効率化や最適化（復旧期間の短縮など）をめざして、製造現場におけるデータ（情報）を理解し、その管理方法を把握し、現場の危機管理のための支援技術を習得する。			
教科の細目	内 容		訓練時間	うち実習・まとめ
			(H)	(H)
1. I C T 活用による製造現場の危機管理について	(1) 製造業における事業継続計画（B C P）について		2.0	
	(2) 製造業におけるディザスタ・リカバリ（D R）について			
	(3) B C P と D R における I C T 活用について			
2. 事業継続に必要な製造データの種類と管理について	(1) 生産計画データの管理		3.0	1.0
	(2) 製品設計データ（設計図など）の管理			
	(3) 在庫データの管理			
	(4) 下請事業者を含めた単体部品に関するデータの管理			
	(5) 下請事業者が加工する工程に関するデータの管理			
3. 生産システムシミュレータによる実習	(1) 災害復旧に役立つものづくりノウハウの蓄積について		3.0	3.0
	(2) 有事における生産活動の問題把握と対策の検討について			
4. クラウドコンピューティング技術の活用	(1) 製造業におけるクラウドコンピューティングについて		3.5	3.0
	(2) 事業継続におけるクラウド活用の有用性について			
	(3) S a a S / P a a S の活用実習			
5. まとめ	(1) 実習の全体的な講評及び確認・評価		0.5	0.5